

OSAKA

# りねん

議会だより

## 第4回定例会

- 条例審議など ..... P 2
- これが聞きたいねん 議員の質問 ..... P 7
- シリーズ 人 レインボーサークルさん .. P16

人形劇団クラルテ鑑賞(町内幼保園他)

2017.3 No.134

発行/河南町議会  
編集/広報特別委員会



平成28年第4回定例会は、12月6日から12月21日までの会期で開催しました。

条例の一部改正や補正予算などが提出され、それぞれ審議が行われました。一般質問では、9人の議員が町政全般について活発な議論を行いました。

### 河南町議会 第4回定例会

河南町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

**問** 本町の育児休業、また介護休業を利用した男女別の割合は。

**答** 育児休業、介護休業ともに、男性の取得者はゼロ。

**問** 制度を正しく利用できる環境整備が大変重要だが、対応はどう考えているのか。

**答** 状況に応じて、臨時職員を雇用し、対応している。

議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について（内容・人事院勧告による期末手当の引き上げ）

**問** 人事院勧告に準拠した職員給与の改正と同様に引き上げられる根拠は。

**答** 人事院勧告、国の法整備に準じて、議員、一般職、町長等の特別職の期末手当を改正するもので、近隣の町村の状況も踏まえ提案した。

**問** 河南町特別職報酬審議会が、報酬額3%の削減が適当であると答申を出しているにも拘らず、期末手当を引き上げる理由は。

### 条例審議など

**答** 期末手当は、民間の賞与等の特別給に見合うものとして支給される手当てで、月額の報酬とは性格が異なるものと考えている。毎月の報酬は、労務の提供に対する給付として支給されるものであり、その対価が妥当であるか審査頂いたもので、期末手当の引き上げについては審査の対象とはなっていない。



カナちゃんLINEスタンプ発売中

河南町報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について

**問** 非常勤の職種は様々だが、職種ごとに具体的なアップ率を示せ。

**答** 上限額を改正するも

ので、具体的なアップ率は出ていないが、改正額を上限として運用する。

**問** 報酬引き上げにあたって、どの職域の人材が不足しているのか。保育士（幼稚園講師）の引き上げ率が12.8%にとどまる理由は何か。

**答** 保育士や心理相談員の応募は少ない。報酬額は、近隣の保育士の給与と比較して上限額を設定した。状況を見て必要ならまた引き上げを検討したい。

**問** 近隣市町村の比較ではなく、本町の現状を見て考えるべきだ。保育士の労働環境は本当に大変である。そういう実情を見て判断してほしい。上限に余力があるなら、賃金をアップする考えはないのか。

**答** 上限額の範囲内で、近隣他市町村との均衡も考慮し、この範囲で運用する。

**問** 保健師・看護師・栄

養士・管理栄養士などひとくくりで上限額を定めているが、職種ごとに設定すべきではないのか。

**答** 今後、検討していく。



**河南町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数条例の制定について**

**問** 農水省ホームページによると定数は、現行の半数にするのが望ましいとある。現行23人の半数12人ではなく、14人とした理由は何か。

**答** 耕作放棄地のパトロールや担い手への集積化等の仕事があり、最大の定数を採用した。

**問** 女性や青年を積極的

に登用するところがあるが、見解を問う。

**答** 法律でも定められており、積極的に行う。登用については、法律で推薦と公募と定められており、推薦は、農業団体等からを考えている。その際には、女性や青年の推薦も依頼する。公募は広報紙・ホームページ等で女性や青年も登用できるようにアピールする。

**問** 耕作放棄地（遊休地）のパーセンテージは、平成27年度は2.6%である。

**答** 耕作放棄地の問題について議会に報告するか。

**答** 毎年10月から11月にかけて、農地パトロールを行い、その結果を公表したい。

**問** 委員の選任手続等の諸規則は既に確立したのか。

**答** この条例制定後に確立する。

**問** 本町の認定農業者の

人数は。

**答** 現在31名である。

**問** 新体制移行の委員選任案件の同意はいつを予定しているのか。

**答** 平成29年6月議会を予定している。



町内の遊休地

**問** 応募者と推薦者で条例定数を超えた場合の調整は。

**答** 評価委員会等で選考させていただく。

**問** 中立委員の選考にあたり、どのような人材を想定しているのか。

**答** 弁護士等の特定の資格以外でも会社員等農業に従事していない広範囲の方が該当する。そのような方を選任につなげたいと考えている。

**問** 農業委員及び農地最適化推進委員に守秘義務は適用されるのか。

**答** 適用される。

**平成28年度河南町一般会計補正予算(第5号)**

**問** 近つ飛鳥小学校のバス代が今後約5年間で1億3千万円、一日当たり20万円、一便当たり4万円は高すぎではないのか。

**答** 現状は、おおよそ半額くらいで一台を運行している。

**問** 道の駅の再整備計画

委託費が430万円増額の中味は。又、総整備事業費は幾らぐらいか。

**答** 増額の中味は既存建築物の改善検討など設計対象範囲が拡大したものの総事業費は約4億円。国や府の補助金は未定。



道の駅 完成予想図

議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について(内容・報酬審議会の答申による議員報酬の減)

**問** 報酬について、客観的に判断してもらおうべく改選時に報酬審議会の審議に委ねるとの発言があった。ではなぜ、平成26年の議員任期中に報酬審議会に諮問されたのか。

**答** 変化のある時、あるいは社会情勢が要求していると判断した時に諮問している。過去もそうであり、今もそうである。

**問** 報酬審議会の議事録は公開されているが委員はなぜ実名で公開されないのか。

**答** 審議会自体は公開で審議している。議事録については要点筆記ということである。

**問** 今回、なぜ前回と同じ3%削減という結果になったのか。

**答** 河南町報酬審議会で慎重に調査され審議を頂いた。その答申を尊重し真摯に受け止め提案した。

## 加藤議員辞職勧告決議

定例会の初日の冒頭に、浅岡正広議員から「加藤議員辞職勧告決議案」が提出されました。

### 【提案理由】

加藤議員は、大宝地区に住民票を有し、本年9月の本町町議会議員選挙に立候補し、当選を果たされた。その選挙戦と前後して、近隣の住民から、加藤氏が大宝では居住実態がないため、議員になる資格を有していないのではないかと訴えがあり、近所とのかかわりなど多角的な視点で調査を行ったところ、生活の本拠地は大宝ではなく、富田林市内にあると結論づけたため、議員辞職決議案を提出する。

### 【採決結果】

賛成

佐々木・浅岡(正)・中川  
廣谷・田中・小山

反対

大門・浅岡(幸)・野村  
福田

※賛成者多数により可決（法的効果はなし）

## 資格審査特別委員会を設置

平成28年第4回定例会の会期中に廣谷武議員から資格決定要求書が提出され21日に資格審査特別委員会が設置されました。

### 【提出理由】

加藤議員は、大宝地区に住民票を有し、本年9月の本町・町議会議員選挙に立候補し当選された。しかし、近隣住民から加藤氏が大宝では、居住実態が無いため、議員になる資格を有しないのではないかと、との訴えがあり、加藤議員の日常生活、家族の居住場所、財産状況及び近隣との関わりなど、多角的な視点で調査を行ったところ、生活の本拠地は大宝ではなく、富田林市内にあると結論づけた。

### 資格決定とは

議員の被選挙権の一つの要素である住所要件の有無について、議会が審議し、当該議員の資格の有無を決定することを資格決定といえます。

資格決定の要求書が提出されたときは、委員会付託を省略することはできません。

「議員資格なし」の決定には、本会議出席議員の3分の2以上の賛成が必要で、決定した場合は、議員の資格を失います。

### 議員の被選挙権とは

日本国民で満25歳以上であること、かつ、その市区町村議会議員の選挙権を持っていること。

### 選挙権とは

日本国民で満18歳以上であること、かつ、引き続き3カ月以上その市町村に住所のある者。

※ この資格審査特別委員会には地方自治法第百条第一項（百条調査権）の権限が委任されました。

平成28年第4回定例会		審議結果	佐々木希絵	浅岡正広	中川博	加藤久宏	大門晶子	力武清	廣谷武	田中慶一	小山彬夫	浅岡幸晴	野村守	福田太郎
各議員の審議結果 (○=賛成 ●=反対 / =審議不参加 △=除斥 --=議長)														
件名														
河南町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
河南町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数条例の制定について		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
河南町報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長、副町長及び教育長の給料、手当及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
河南町税条例等の一部を改正する条例の制定について		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度河南町一般会計補正予算(第5号)		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度河南町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度河南町介護保険特別会計補正予算(第2号)		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度河南町下水道事業特別会計補正予算(第1号)		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会委員の選任について		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育委員会委員の任命について		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育委員会委員の任命について		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町営土地改良事業(農地災害復旧事業)の施行について		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案否決	●	●	●	○	○	○	○	●	●	●	○	○
議員辞職勧告決議		原案可決	○	○	○	△	●	○	○	○	○	●	●	●

## 人事案件に同意

### ◇固定資産評価審査委員会委員

よどし けんいち  
吉年 研一さん (北加納)

### ◇教育委員会委員

うちぼり やすのり  
内堀 裕規さん (東山)

にしかわ もとお  
西川 幹雄さん (寛弘寺)

# 反対 討論 賛成

## 議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

### 《反対討論》

#### 【中川議員】

報酬削減の根拠は、デフレスパイラルの中、給与所得は降下を続け、雇用環境も悪化の一途をたどり、府下10町村の内4町が議員報酬の5%削減が実施されている事が主な内容であった。

現実にはGDPはプラス成長となり、雇用環境も改善され、過去最高の求人倍率を更新し、府下10町村で議員報酬の削減は1町のみになっている。

また、現在河南町は、政務活動費は受け取らないことにしているため、答申の根拠は全て崩れている。

議員年金はすでに廃止され、健康保険は国民健康保険で、町からの負担はない。

また、市議会議員との役割の重要性に違いはないが、現実には報酬は市議会議員の約半分で、町議会議員のあるべき姿や活動、幅広い人材の確保を考えた時、報酬の引き下げには反対せざるを得ない。

#### 【小山議員】

現在の経済情勢、他市町村の動向、人事院勧告及び民間の給与増等から考えて、現状において議員報酬の削減の必要性は感じない。また、報酬審議会の議論において、結論が先にあり、引き下げの理由として理論的なものが見当たらない。引き下げに賛成する議員は、提案された削減分を自ら供託金を積まれて信念をとおすよう申し上げ、反対討論とする。

### 《賛成討論》

#### 【大門議員】

議員は地方自治法では、非常勤の特別職公務員という位置付けで、生活給ではなく勤務量の反対給付として報酬が支給されている。

議会審議で、専門的知識を要求されることもあるが、議員に求められる役割は、地域の問題を住民に代わって論議し、物事を決定することだ。苦情処理のため奔走することもあるが、本来、議会の権能は憲法93条に根拠があり、議事機関として議会を設置、その任務の対価として法第203条第1項に基づき報酬が支給されている。

この案は報酬審議会で検討後、答申されたものであり、住民の意向を踏まえ十分に検討された結果の合意案だと解しているので賛成する。

#### 【野村議員】

2回にわたる報酬等審議会では、国の経済状況、本町の財政状況や税収、他の町村の議員報酬などを比較し審議していただいた。強い権限を持つ議員は、自らの報酬については報酬審議会の答申をもっとも尊重すべきである。減額に関する条例案が否決されると、自らの報酬を自らの判断で引き上げているのと同じ効果を生み、住民の理解が得られると思えない。



佐々木希絵 議員

**問** 身障者用トイレ設備は

**答** 改修が必要である



**問** 役場庁舎の身障者用トイレについて、設備が不十分である。おむつ交換台、幼児用椅子、手荷物がかかるフック、手が不自由でも使いやすいエータオルなど、一般的に多目的トイレに設置されている設備すら未設置である。また、自動設定の電灯消灯間隔が短すぎるため、用を足している最中に何度も消灯してしまう。町の見解は。

**答** 設備の改修が必要である。オストメイト対応設備、ベビーベッド、ベビーチェア、洗浄器付き便座の設置に加え、段差の解消を計画している。

**問** 渋谷区役所では、「だれでもトイレ」と言ってもジェンダーニュートラルを強調している。誰でも受け入れるという姿勢が利用者を安心させ、役所への信頼も増したと聞く。町でも、だれでも受け入れるという姿勢を強調すべきでは。

**問** 住宅街の空き地について、管理が行き届かず雑草が覆い茂ったまま放置された箇所がある。町の対応は。

**答** 年々4回現地調査を行っている。適正に管理されていない土地所有者に啓発と協力依頼文を送付する。応答がなければ勧告書を送付する。勧告書の次は措置命令、事実の公表、行政代執行という手順になっている。

**問** 行政代執行を実施した他自治体の状況は。

**答** 三重県伊賀市にて行政代執行が行われたが、地主から費用の徴収ができなかったこと、翌年以降も草が生えたため、現在も放置状態が続いている。近隣でも代執行を規定している自治体はある。

**問** 住宅街の空き地について、管理が行き届かず雑草が覆い茂ったまま放置された箇所がある。町の対応は。

**答** 年々4回現地調査を行っている。適正に管理されていない土地所有者に啓発と協力依頼文を送付する。応答がなければ勧告書を送付する。勧告書の次は措置命令、事実の公表、行政代執行という手順になっている。

**空き地の草刈り問題、解決策は**

**問** 高槻市にてヤギを使ったエコ除草が行われている。人が入りにくい急傾斜地の除草も容易なこと、刈り取った草の処分が必要ないこと、費用が抑えられることなどから、民間でもヤギ除草の人气が高まっている。行政代執行の費用回収に問題があるならば、ヤギ除草を検討しては。

**問** 高槻市にてヤギを使ったエコ除草が行われている。人が入りにくい急傾斜地の除草も容易なこと、刈り取った草の処分が必要ないこと、費用が抑えられることなどから、民間でもヤギ除草の人气が高まっている。行政代執行の費用回収に問題があるならば、ヤギ除草を検討しては。



**問** 町内の空き地の現状は。

**答** 53件の空き地があり、44件は草刈りをしてもらっている。残り9件で、そのうちの1件は勧告書を送付している。

**問** 町内の空き地の現状は。

**答** 53件の空き地があり、44件は草刈りをしてもらっている。残り9件で、そのうちの1件は勧告書を送付している。

**問** ヤギによるエコ除草は高槻市のクリーンセンターにて取り組んでおられる。立地環境が異なるので、大宝の住宅密集地では難しいと考える。

**問** ヤギによるエコ除草は高槻市のクリーンセンターにて取り組んでおられる。立地環境が異なるので、大宝の住宅密集地では難しいと考える。



浅岡正広 議員

### 問 各地区に公平な補助金を

### 答 順次手続きを進めている

**問** 今年度で町制60周年の節目となることから、行政からも数々の周年事業を企画され、実施されているところである。去る11月13日に行われた「だんじりパレード」は

天候にも恵まれ、事故もなく成功裏に終わり、取り組みに尽力頂いた実行委員会をはじめ関係者に敬意を表したいと考える。これに先立ち、8月3日の役場からの説明会で

「だんじりパレード」に対する追加予算の説明を受けた際、私からの質問として「パレードに参加する17地区だけに補助金を出すことに問題はないのか。地車を持たない地区、持っていないも曳き手の減少で活動をやむなく休止している地区などに対する心遣いも必要ではないのか。」と指摘した。

その甲斐あって、補助金についてはその後の修正で町内33地区に公平に行き渡るよう交付が進められていくところであるが、現在までの状況を伺う。

また、今後地区への補助金等を考えるにあたり、くれぐれも公平性を欠く

事の無いよう提言しておく。

**答** 町制施行60周年記念事業補助金要綱に基づき、現在までの交付状況は、だんじりパレード事業で17地区、樽神輿作成他イベントで7地区、残りの9地区も順次手続きを進めている。

非正規保育士も報酬アップ!

**問** 町関係者の人件費について伺う。

本定例会初日の議案に取り上げられた一般職の給与に関する条例の一部改正により多少ではあるが優遇の兆しが見えたように思える。

しかし、すべてがそう

なかが疑問が残る。例えば、保育園の問題である。これまで現場からの要望や保護者から寄せられた保育士さん達の給料アップについてどのような対応ができたのか。

現在、厚生労働省では同一労働同一賃金の実現に向けた検討も進んでいる。

本町も人件費を削減し財政を確保するよりも、雇用条件を見直し充実させている。

また、非正規職員の保育士報酬は、近隣市町村と比較し低い状況にあるため、平成29年度は近隣市町村を参考に報酬の引き上げを実施したいと考えている。



一般質問(個人)



中川 博  
議員

## 問 初動期の避難所運営は

## 答 自主防災組織に力点を

**問** 初動期の避難所にあつては、初期避難者の中から代表者を選び運営組織を作るようになっていくが、どうか。

**答** 避難所管理責任者として職員を派遣し、各避難所の管理運営に当たらせるようになっていく。

**問** 避難所設置の訓練実況は、全ての自治会が対応しているのか。

**答** 自主防災組織やそれを構成する地区単位で、避難所設置の訓練も行う

ている。

**問** 避難所支援班の活用は。

**答** 避難所支援班は、特別に定めていないが、災害対策本部において、町の全部署の人員により連携調整し、支援を行うように考えている。

**問** 岩泉町では、役所職員が初動期の避難所運営に携わったため、円滑な災害対応に影響を及ぼした。職員の動きを再点検し、住民の安全確保を期

すべきでは。

**答** 自主防災組織の運営に力点を置き、共助の向上に努める。

### 子育て支援について①

**問** 障がい児通所支援に対しても保育料の多子軽減と同様に対応すべきではないのか。

**答** 就学前の児童、障がい児通所支援における多子軽減世帯の対象者の範囲の拡大に前向きに検討する。

**問** 具体的に、実施の時期はいつごろからか。

**答** 多子世帯の保育料負担軽減につきましては、本年4月1日より実施している。障がい児通所支援の自己負担につきましても、同様にさかのぼり適用したいと考えている。

### 子育て支援について②

**問** 放課後児童クラブの



さくら坂1丁目風景

ご家庭への支援拡充の対応は。

**答** 近隣9市町村を調査したところ、7市町で低所得者世帯に対して減免措置を行っている状況である。導入に関して、協議していく。

**問** いつ頃の見込みか。

**答** 次年度からの適用について、進めていきたい。

### 交通安全対策について

**問** さくら坂住宅の主要道路の交差点において、なぜ1丁目だけカーブミラーが歯抜け状態なのか。またその対応は。

**答** さくら坂開発時には、カーブミラーは設置していなかった。その後、より安全確保のための設置要望に対応して順次設置している。今後も交通安全効果の期待できる箇所に設置したい。



加藤久宏 議員

## 住民が主役のまちづくり

選挙年齢を20歳以上から18歳以上に引き下げる改正公職選挙法が成立し、参院選と町会議員選挙で適用された。総務省は、若年層への選挙啓発や主催者教育を関係機関と連携し、投票率の向上に努め

ることとしている。本町においても、先の選挙の分析及び町政への関心を持って頂く必要性を感じ、質問する。

**問** 平成28年町会議員選挙と4年前の町会議員選挙の投票率は、マイナス

7.6%であったが、年代ごとの投票率の調査結果について問う。又、18歳19歳の有権者の動向についてもあわせて問う。

**答** 平成24年町会議員選挙では、20歳代41・84%と最も低く、年代が上がるにつれ投票率が向上し、70歳代の84・40%が最も高い結果であった。平成28年町会議員選挙では、20歳代31・40%と最も低く、70歳代が78・80%と最も高い結果であった。投票率の年代別の推移は4年前と同様だが、どの年代も投票率が低下していた。10代の投票率は、36・5%であった。

して、教育現場での取り組み内容を問う。

**答** 政治や選挙に関する学習は、学習指導要領に基づき行っている。小学校では社会科で、中学校では公民で学習している。中学校では、生徒会選挙に国政選挙や町会議員選挙で実際に使用している投票箱や記載台などを使い、選挙している。生徒や学校から「本当の選挙をしているようだ」「緊張感があった」など感想があり、大変効果的であったとのこと。



**問** 小学校高学年及び中学校での主催者教育に関

**問** 町政により関心を持ってもらうために、若者参加型のフォーラム『町政青年フォーラム推進』という制度がつく

れないか。60周年の数々イベントが若者を中心とする組織で取り組まれたことは良かった。この盛り上がりを一過性のものとせず、イベント以外の町政そのものに関心を向けてもらえるよう検討願う。

**答** 住民が主役となるまちづくりを実現していくための考え方を定めた「かなんまちづくり基本





大門晶子 議員

**問** 教育的見地で検討を

**答** 子ども中心に充実する

統合基幹校の選択肢がないことが問題だ

学校は、子どもたちの学力や育ちに責任を持つ役割があるが、今の時代、学校だけでは、どうにもならない問題もある。地域や保護者の力を借りて、子どもを育てていく方向を考えないと、子どもにとって望ましい教育環境を整えるのは難しいと考える。

中村小学校区には、郷土



地域の方が作る芋煮

を愛する住民が郷土の文化を学び伝える「ト」の存在がある。そこには何世代にもまたがる人々の知恵があり、現代の問題を乗り越える力がある。住民の皆様方が中村小学校を残してほしいという思いは、こういうところにもあるということ

**問** 河内小学校を統合基幹校とし統合を進めるのであるなら、教育的な見地から、検討を加え、子どもや保護者の不安を払

しょくしていただきたい。どのように対応していただけるのか答えよ。

**答** 統合対象校それぞれの学校の歴史、伝統、地域との特色あるかわりやを踏まえつつ、地域の人的・物的資源の活用をもって地域と連携した教育環境の充実に努める。

**問** 中村小学校を統合基幹校とするなら、初期投資として本町の財政負担はどの程度になるか。

**答** 低く見積もっても10億円以上必要。河内小学校の場合は3億円程度だ。

**問** 私が中村小学校にこだわる理由は、子どもを見守り、育む「場の豊かさ」があること。そこには、子どもを守る大人がいて「居場所の豊かさ」がある。この地域にある「大切なもの」が失われつつある。昨今、地域の希薄さが閉塞感を作り出し、生き辛さを抱え悩む子どもや保護者の負担となっている。その大切なものを提示し、



河南町立中村小学校

教育効果という観点から、受け継いでほしいと願う。教育とは、国を形づくる人を育てる根幹であるなら、再度立ちどまり、総合的な見地から検討を望む。子どもの視点で、子ども中心に考え、子どもが健やかに育つ環境と人づくりを第一に考える「これこそが統合を進めていく上で、最初に取り組まなければならない課題である」。



廣谷 武 議員

## 問 小学校統合での周辺整備

### 答 町道中村金剛山線拡張

#### 学校統合による、跡地利用

**問** 小学校統合により、白木・中村小学校の跡地利用は。

**答** 白木小学校の跡地利

用は、地域住民の意見等を十分に反映しながら、次代を担う子供たちのため、高齢者の生きがい創出のため多世代交流や憩いの場となる機能を有する施設を検討する。

#### 跡地利用における周辺の道路整備

**問** 白木小学校の跡地利用に関連して、島川橋が

進入路を付ける場合は、高低差14mあると聞いているが道路整備できないか。

**答** 跡地利用と合わせて周辺の道路整備も検討していく。

**問** 中村小学校周辺道路整備についてはどうか。

**答** 小学校西側の町道中村金剛山線340mの区間で道路整備が必要。マイクロスバス2台がすれ違

中村小学校の跡地利用は、認定こども園を整備し、子育て環境の機能充実に努める。

う程度の幅員が必要で、片側歩道2mと考える。認定こども園が開設時期に完成予定。

#### ふるさと納税

**問** その後の拡充・見直しは。

**答** 町をPRするお米、肉、野菜などの特産品の44品で始めており、更にキラリと光る特産品の発掘を行い、古墳クツション、ぶどうのデラウエア、こだわり卵などを加え、現在48品で取り組んでいる。

#### ふるさと納税の使い道は

**問** 全国の方々がターゲットであるので、大阪をアピールした返礼品の開拓は。

**問** 他の自治体では給食代を無料にしたり、いろいろ補助したりするところが増えてきている。そこで、ふるさと納税の使

**答** 寄付金額に対し40%程度のお礼品が基準である。新しい商品の開拓は、日々いろんな情報のアンテナを立てて考えている。

い道として給食代に回せないか。

**答** 現在、保護者が負担しているのは、食材購入費の材料代である。負担総額は年間6,500万円程度ある。ふるさと納税でいただいた寄付金は現在、2,200万円程度である。給食代の負担軽減に使用することは、今のところ難しいと考える。



河南町ふるさと納税「エコ・アート・かなん」のお願い

ふるさと納税とは、ふるさとに貢献したいという人の思いを実現するための、応援したい自治体への寄付金を通じて、その寄付金の一定限度を翌年の居住地の住民税などから控除できる制度です。

河南町ではこの制度を活用し、今の人たちに「自然・文化などの地域資源豊かな河南町」を応援してもらえようとするふるさと納税を軸として、愛入れを始めています。

皆さん、環境を守る河南町を応援してください。ご協力をよろしくお願いいたします。

#### 注目の特典 紹介

<p>種上 黒毛和牛 焼肉用引 900g</p> <p>黒毛牛の中でも最上級のロースを美味しくいただきにスライスしてお届けします。</p> <p>詳しくはこちら</p>	<p>河南町特別栽培 水越米(一斗) 25kg×2袋</p> <p>水越川のきれいな水とシラネアオイを育てやすい大きさにスライスしてお届けします。</p> <p>詳しくはこちら</p>	<p>季節のお野菜詰め合せ</p> <p>河南町産の新鮮で味の濃いお野菜を季節に合わせて詰め合わせます。</p> <p>詳しくはこちら</p>	<p>河南人エッセンス「シャッ」</p> <p>河南町産の新鮮で味の濃いお野菜を季節に合わせて詰め合わせます。</p> <p>詳しくはこちら</p>
--	--	---	--



田中慶一 議員

## 問 公共交通のあり方

## 答 引き続き検討を行う

**問** 定時定路線方式の循環バスで実証実験中だが、利用効果が良くない。予約タクシー型のオンデマンドバスの実証実験は実施するのか。今や循環バス方式からオンデマンドバス方式に各自自治体は切替えているが。

**答** 引き続き本町に見合った地域公共交通について検討を行っていく。

**問** 東大の研究室との話し合いは怎么样了。オンデマンド交通研

究チームの研究員に地域公共交通のあり方、デマンド交通について講演をしていただく予定。

**問** 循環バス方式とオンデマンドバス方式での経費面での比較はどうか。

**答** 循環バス方式で年間2,750万円、オンデマンドで約2,000万円となる。

**問** 南部循環バスなどはほとんど乗客がない。空バスで走っている。収支率が2.5%でこのまま続け



ていくのか。

全体的にも収支率10%以下であり、果して循環バスが住民サービスになっているのかどうか。他に重点目標があるのか。又20人乗り車輛を10人乗りに小型化すべきでは。

**答** 本町の地域公共交通の位置づけは、福祉バスではなく、河南町活性化のための社会的基盤と考えており、効果のものさし、評価基準として、収支率10%以下、又は利用者数一日当り40人以下なら見直しし、休止も含め検討していく。車輛の件は考えていく。

### 点滅信号の増設

**問** 町内で信号機の取付が必要と思える危険箇所は。

**答** 9カ所あり、関電変電所のT字型交差点、芹生谷の集落の交差点、老人ホーム菊水苑前、さくら坂南のワールド牧場入



の要望を続ける。

### 高齢者、障がい者の避難指示について

**問** 車輛通行に余り支障のない押ボタン式点滅信号、例えば関電からのT字路に取付など町はどのようにに動いているのか。

**答** 富田林警察署に要望を幾度も出しているが、通行量が少ないこと、警察の予算がないなどで設置は厳しい。関電前のT字路交差点は警察も危険性を理解し、不定期ではあるが警官を配置してくれている。今後とも設置

**問** 自分の身は自分で守れというのは酷である。具体的な避難行動プランはあるのか。

**答** まず避難所の標示板は見易い蓄光式に変える。避難は助け合っするもので、自主防災組織の強化と訓練、又隣近所、隣組で非常時の対応を日頃より話し合って欲しい。

これが聞きたいのねん

一般質問(個人)



小山彬夫 議員

### 問 大ケ塚郵便局周辺の拡幅は

### 答 地域で話し合ってほしい

**問** 町道二須賀大宝線の大ケ塚郵便局周辺では交通事故の発生率が高い。危険回避のため、車道の拡幅は出来ないか。

**答** 植込み1mを削って車道にとの意見だが、車

**問** 道路交通法を守ることとは皆さんわかっている。町側と郵便局でこの問題

道を広げても交通事故は減らないと考える。ドライバーに交通安全、道交法を守ってもらいたい。

**答** 道路管理者の町として関与しにくいと考える。

**要望** 構造的な問題があると承知している。今後自治会、行政、事業者がお互い知恵を出し、住民の安全確保につなげていただきたい。

**答** 話し合っただけでは話し合っただけ。これまで大宝自治会、区長会から郵便局に対し安全対策を講ずる話し合いをしているが解決に至っていない。

**答** 土地所有者に現場写真を添付し、数回送付。又職員が二度に渡り自宅を訪問し、説得している。今後、顧問弁護士に相談する等、解決を図っていきたい。



### 大宝一丁目、空き地の草刈りについて

**問** 一丁目の住宅内の空き地が数年間放置され、雑草が生い茂り異状な状況となっている。これまでに周辺の住民の皆様が、

**答** クリーンキャンペーンの都度、周辺の草刈り、溝掃除等を行い何とか美観が保たれている。町は、これまで地権者に対し、いかなる働きかけをしたのか

**答** 土地所有者に現場写真を添付し、数回送付。又職員が二度に渡り自宅を訪問し、説得している。今後、顧問弁護士に相談する等、解決を図っていきたい。

### 梅川の水害対策について

**問** 8月の大雨により大宝橋と念仏橋間の護岸が基礎から破損した。修復が急がれるが富田林土木事務所との協議は。

**答** 大宝橋の箇所は速やかに仮復旧した。本復旧についても検討中である。大宝橋と念仏橋の区間についても把握している。復旧についても検討している。

**問** 梅川の土砂堆積対策

**答** 5年に一度、土砂堆積の調査を行っている。優先順位を定め、重点的に取り組んでいる。念仏橋上流の竹や雑木の件も土木事務所と河南町で巡視を行い、撤去する形で見守っていききたい。

**問** 梅川の改修工事は。

**答** 平成29年度まで大宝橋まで進む計画である。少し遅れ気味だが、概ね平成29年度完了の予定である。





福田太郎 議員

## 問 大災害への備えにおいて

### 答 引続き検討して参りたい

**問** 大災害時に各地区全ての被害状況等を迅速に把握したり、その他の調査にも活用できるドローン機導入を検討したのか。

**答** ドローンについては引続き検討していききたい。

**問** 各家庭の一人一人が防災グッズを保有するため、購入費用の一部補助について検討されたのか。

**答** 住民全てとなると相応の費用が必要となると財源の問題等も踏まえると難しい。

**問** 防災用の様々な資機材等を購入するため、各地区や自主防災組織への補助費の増額について検討したのか。

**答** 現在、一地区三万円を上限に自主防災組織の育成事業として助成している。今後、全体のバランスを勘案し、助成のあり方を検討していききたい。

#### 広域消防河南分署において

**問** 広域消防体制の中で

山間地域2町1村分署の救急体制強化に際して高規格救急車1台を増車することを市町村の首長において協議をしたのか。

**答** 富田林市と3町村が個別に事務委託の契約をしているため、高規格救急車の購入費用だけでなく人員の増員等も必要となるため、現行の救急体制での対応と考えている。

#### いじめ・暴力・不登校等について

**問** 更なるいじめ・暴力行為への撲滅策について、河南町の小中学生に対し、今後どのような取り組みをするのか。

**答** 児童生徒がいじめのない学校生活を送れる環境づくりに努めている。また、いじめ、暴力行為件数等を学校から町教育委員会へ毎月報告すること、いじめ、暴力行為防止に向け更なる意識向上を図っている。

**問** 我が町の小中学生の



不登校に対して、教育委員会はその要因等となる調査しているのか。

**答** 学校から月別欠席調査の提出を求める。不登校に起因する長期欠席があった場合は原因、指導経過や今後の対応等や必要に応じて保護者の意向も聞き取り、問題の解決を図っている。

#### 町立小学校統廃合について

**問** 5年後には全校児童数700人以下に激減する推計も示された。第2期、3校小学校再編計画をじっくりと考えるため、中村小学校の児童を近つ飛鳥小学校へ、白木小学校の児童は河内小学校に一時的に編成し、将来の町立小学校を見据えて、1校にするための見直し計画を立てるべきと考えるが。

※詳しくは議事録で

これが聞きたいのねん

一般質問(個人)

シリーズ



③〇

—その道の達人から学ぶ—

# 男・女・その他

## レインボーサークル (大阪芸術大学)



今回は、大阪芸術大学のLGBTサークル「レインボーサークル」をご紹介します。

LGBTとは、女性同性愛者(レズビアン)、男性同性愛者(ゲイ)、両性愛者(バイセクシユアル)、性同一性障害を含む性別越境者など(トランスジェンダー)の人々を意味する頭字語です。また、LGBTの中にはFtM・MtF・FtXなどの方もいます。

サークルは性的マイノリティと、その支援者を中心として、大学内において性的マイノリティで悩んでいる方の相談などを行っているようです。サークルメンバーの体験で、自分が性的マイノリティであることを親や友人に打ち明けたとき、親に「育て方を間違えた」とか、友人には「私のことを好きにならないで」「や」「気持ち悪い」などと言われたそうです。また、各種申

請書やアンケートで、性別の欄に「男・女」の区別が無く、私達は身体が女で心は男なので、〇を記入する時とても困って辛かったなど、誰にも相談出来なかったことをご自身の体験を通してお話しをして頂きました。

今後のサークルの目標は機関紙を発行し、もっと多くの人に関心を持ってもらい、自分たちのように相談できずにいる人のサポートを行っていきたいとのこと。

また、河南町内でも、私達と同じ悩みを抱えている方がいれば、一人で悩まずに私達のサークルに相談して下さいと話されていました。



イラストはシンボルマーク  
連絡先「twitter」: @lgbt\_oua

## 行政視察

2月8・9日

議会運営委員会の委員6人と議長で一般財団法人地域開発研究所と荒川区議会へ視察に行きました。

1日目は、自治体政策を研究されている牧瀬先生に、議会基本条例や通年議会の取り組みについてお話を伺いました。他自治体の例などもあげてもらい、形だけの議会改革にならないよう、取り組みのポイントをしつかりと学んできました。



2日目は、通年議会制度を採用している荒川区議会にて、実際の運用に伴う疑問点につ

## 編集後記

今回は人シリーズのため、芸大のサークルに邪魔しました。2時間に渡って悩んだことや傷ついたことを話してくれる中で、自分と同じ悩みを抱える人の役に立ちたいとの想いを感じました。次世代を担う層が確実に育っていることを嬉しく思いつつ、我が身を振り返って時代に取り残されないようにしないといけないと身が引き締まる思いになります。

## 定例会の日程

平成29年第1回定例会を、次の日程(予定)で開催します。

町政を身近に知れるよい機会ですので、ぜひ傍聴にお越しください。

3月7日 開 会

3月21日 一般質問

3月22日 閉 会

※日程は変更になる場合があります。

(確認は議会事務局まで)